



トレンドマイクロ株式会社 会社概要

2026年10月版

企業概要

Company Profile

Our Vision

デジタルインフォメーションを
安全に交換できる世界の実現

A world safe for exchanging digital information

Our Mission

お客様のデジタルライフや
ITインフラを脅威から守る

Defend against threats that would impact user's
digital life or IT infrastructure

日本発の世界企業へ

創業35年以上サイバーセキュリティに
従事し、50万社を超える法人組織と
1,700万人の個人を保護しています

本社	東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー
代表者	代表取締役社長 兼 CEO エバ・チェン (Eva Chen)
証券コード	4704 東証プライム 採用銘柄：TOPIX、日経平均株価（日経225）、JPX日経400（ほか）
設立	1989年10月24日（創業1988年）
資本金	199億2,600万円（2025年12月31日現在）
事業内容	コンピュータ及びインターネット用セキュリティ関連製品・サービスの開発・販売
社員数	6,717名（2025年12月31日現在）
拠点数	海外子会社及び海外主要エリア：42の国と地域 / 研究開発拠点：15の国と地域
売上高	2,759億8,400万円（2025年12月期） / 1,485億9,600万円（2026年12月期 中間期、前年同期比+11.0%）

トレンドマイクロが選ばれる理由



全社売上の3割以上を大規模エンタープライズ、SMB、官公庁、自治体などの日本のお客様で占めています。**お客様の声をしっかりとソリューション、サービスに反映**できる体制が整っています。

長年にわたる当社と国内有数のパートナー様の協力体制によって、購入時だけではなく、導入後の運用保守、万が一のインシデント発生時においても、**万全の協力体制でお客様をサポート**いたします。

日本本社をはじめ、アジア、アメリカ、ヨーロッパの42の国と地域でビジネスを展開。

お客様の海外拠点もグローバルワイドにサポートいたします。
外資企業の日本法人とは違い、営業、マーケティング、サポート、脅威リサーチなどお客様を**サポートする全ての機能が国内に備わっています**。

従来からのストックビジネスに加え、サブスクリプションの継続的な伸長によって良好な財務状況を築いています。（日経225、JPX日経400にも採用）
この事は**長期的に安定したソリューション、サービスをお客様にお約束**します。

創業以来、安定した経営陣による一貫したビジョンで、お客様の**セキュリティ環境を支援**してまいりました。

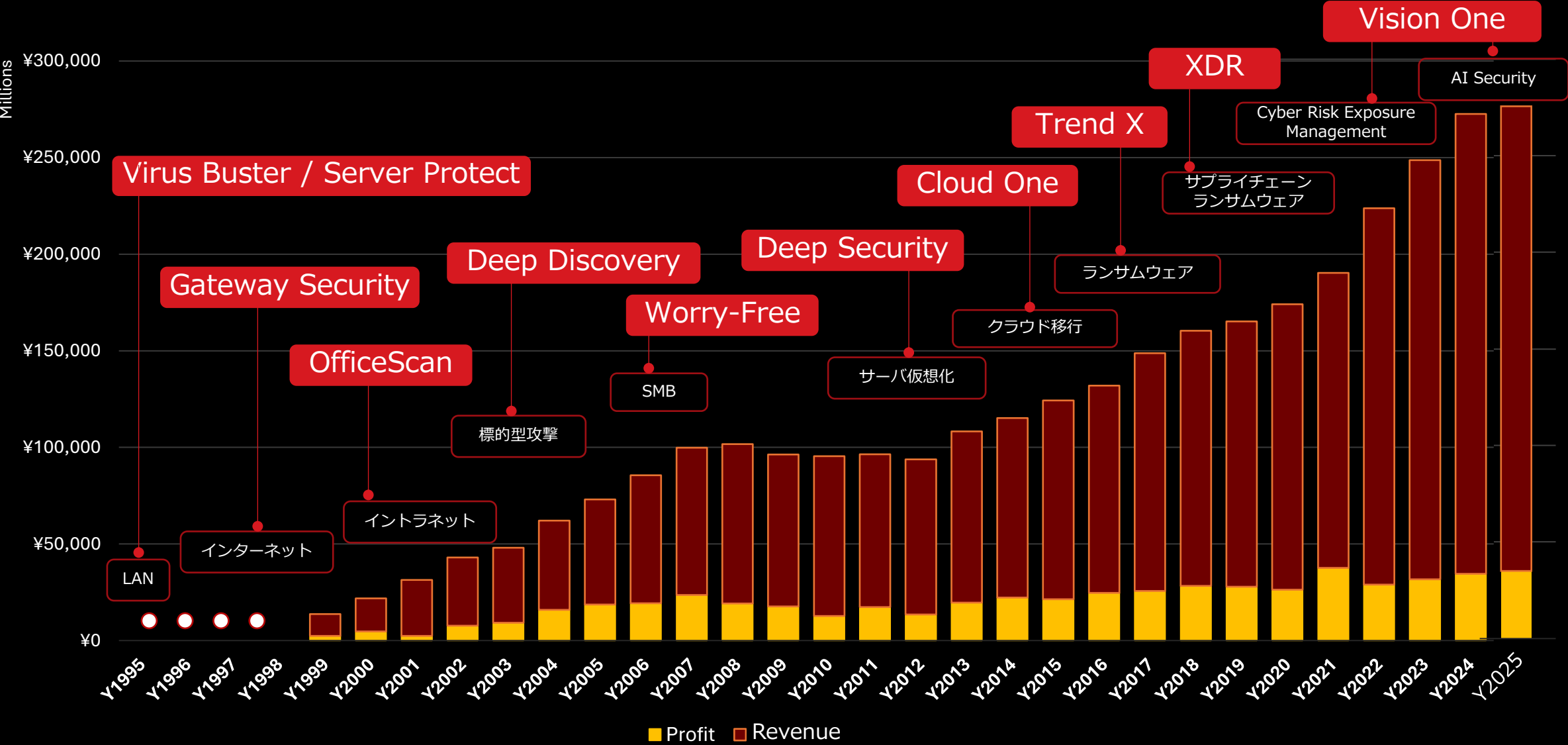
サステナビリティ

過去30年にわたり、トレンドマイクロは持続可能でレジリエンスのある社会の構築に貢献してきました。

- ◆ 地域社会に貢献する
- ◆ 人と文化を大切にする
- ◆ 健全で、多様で、回復力のあるコミュニティを創造する
- ◆ コアバリュー – 3CiT
 - Customers (お客さま)
 - Collaboration (コラボレーション)
 - Change (変化)
 - Innovation (イノベーション)
 - Trustworthiness (信頼性)



常に時代を先読み：継続的なビジネス成長





エンタープライズ
セキュリティ

法人向け事業部



デジタルライフ
セキュリティ

個人向け事業部



AIセキュリティ
コンサルティング

Wistron共同設立



オートモーティブ &
ロボットセキュリティ

子会社



OTセキュリティ

関連会社



エンタープライズ
セキュリティ

法人向け事業部



デジタルライフ
セキュリティ

個人向け事業部



AIセキュリティ
コンサルティング

Wistron共同設立



オートモーティブ &
ロボットセキュリティ

子会社



OTセキュリティ

関連会社



トレンドマイクロ から TrendAI™ へ エンタープライズビジネスの次なる進化



お知らせ

トレンドマイクロのエンタープライズ事業ブランドは、TrendAI™ へ移行します。

TrendAI™は、エンタープライズ向け製品・サービスを統合した新しいブランドです。

2026年よりTrendAI™としての展開を開始し、新ブランドのもとでお客様への価値提供を進めています。

TrendAI™とは

AIは今や、当社のプラットフォームを支える中核技術となっています。

市場やお客様のニーズの変化に合わせ、私たちの価値と将来像をより明確に伝えます。

TrendAI™は、AIセキュリティでのリーダーシップを明確にし、エンタープライズ事業の価値をより分かりやすく伝える新ブランドです。

変わらないこと

企業名は引き続き トレンドマイクロ です。

契約、請求、および法人格に変更はありません。

製品、サポート体制、専門知識、お客様へのコミットメントも変わりません。

35年以上にわたり培ってきた信頼を基盤に、これからもお客様を支援していきます。

TrendAI™が 目指すもの

Innovation : プラットフォーム全体にAIを組み込み、新たな脅威への迅速な対応を実現します。

Customers : 運用の複雑さとリスクを低減し、お客様のビジネス成果を支援します。

Intelligence : 業界最高水準の脅威インテリジェンスで、プロアクティブなセキュリティを実現します。



日本本社の
グローバル企業

6,000名

75のエリア



信頼された防御能力

28,000社

大手企業&政府機関
顧客からの信頼



全世界での保護実績

185カ国

多数の国と
地域での実績

グローバルエンタープライズ
サイバーセキュリティリーダー

データの主権とプライバシー保護への投資

Global TrendAI™ Data Centers



国内のデータセンター

地政学的リスクを抑えて、日本のお客さまに安心してご利用いただくために
EDR/XDRを提供するデータセンターは日本にも設置しております。

日本主導でデータ保管と運用

- ・ ID・環境分離とデータ管理
- ・ 機能・修正の本番環境への安全なリリース
- ・ 監視と障害対応、復旧
- ・ 障害時、円滑な社内連携によりスムーズな情報公開



日本の専任組織による
管理・運用改善



トレンドマイクロ
日本 SRE

※ SRE = Site Reliability Engineering : サイト信頼性エンジニアリング
※ 一部SaaS製品は海外SREでの運用もありますが、日本SREと連携して管理運用を実施

100+
COUNTRIES

全世界の
多くの政府機関から信頼



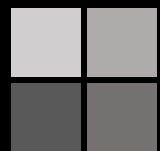
強力なパートナーエコシステム

ANTHROPIC



nVIDIA®

aws



OpenAI



GMI



databricks

DELL

Google

accenture

IBM

NTT

kyndryl™



SoftBank
Group



Hewlett Packard
Enterprise

Capgemini



FUJITSU

...and many more.



世界を創り変えている技術

AI

ANTHROPIC

Project Glasswing

Securing critical software
for the AI era

TrendAI™ Joins Anthropic's Project Glasswing
Collaboration will support efforts to identify and remediate
software vulnerabilities using advanced AI capabilities

DALLAS, June 3, 2026 /PRNewswire/ -- TrendAI™, the enterprise AI security leader from Trend Micro Incorporated (TYO: 4704; TSE: 4704), today announced its participation in Project Glasswing, an initiative focused on helping organizations identify and address vulnerabilities in critical software systems.

As part of the program, TrendAI™ will use Anthropic's Claude Mythos Preview to support the review and analysis of software code, helping threat intelligence researchers turn accelerated vulnerability discovery into coordinated disclosure, prioritized remediation, and measurable risk reduction through vulnerability shielding and virtual patching.

AnthropicのProject Glasswingに参加
～クラウド・ミュトスを活用し、ソフトウェアの脆弱性の特定・対処を推進～



Daybreak

Frontier AI for defenders.

June 22, 2026

TrendAI™ Named Trusted Partner in the OpenAI Daybreak Cyber Partner Program

One of the first cybersecurity vendors selected as OpenAI expands Daybreak from internal testing to a curated group of trusted defenders

A call for collective action on cyber defense
An open letter for a global surge in cyber defense with these first day signatories



August 27,
2026

OpenAIのDaybreak拡大にあたり、最初に選ばれたサイバーセキュリティベンダーの1社

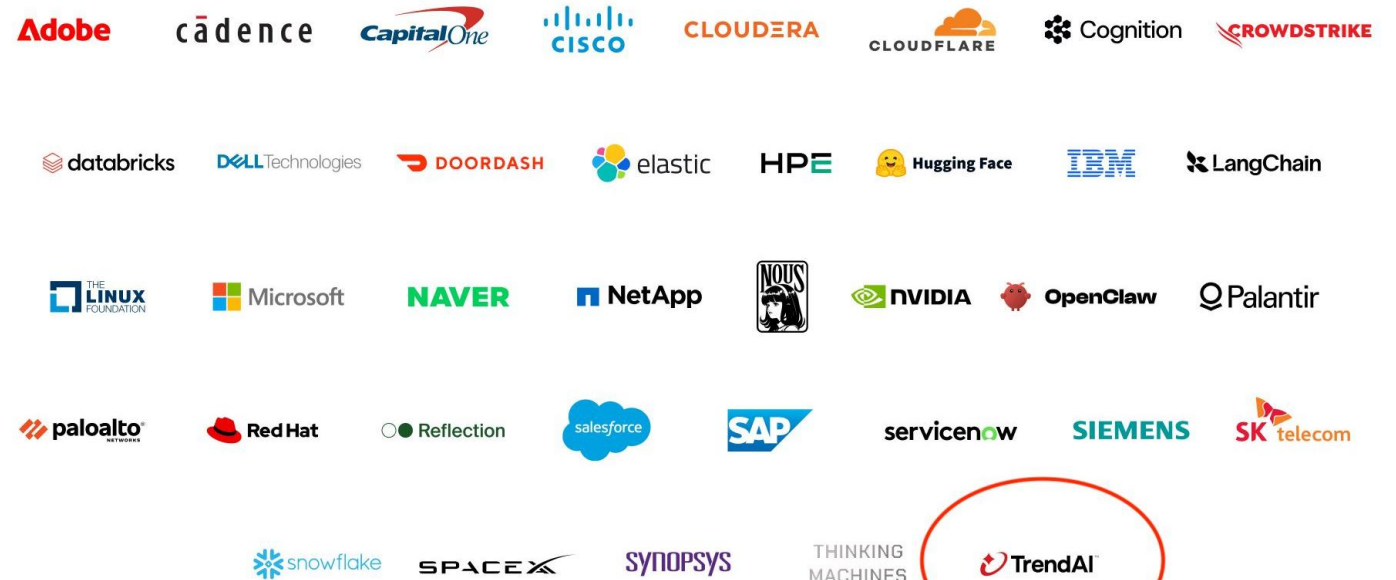


TrendAI™ joins NVIDIA as an Inaugural Partner in the **Open Secure AI Alliance**



Black Hat 2026

Open Secure AI Alliance



NVIDIAのOpen Secure AI Allianceに参画、AIを作る側と守る側のギャップを埋める

オープンウェイトAIモデルは業界の新常識に

Open Weights and American AI Leadership

July 24, 2026

In the 1980s, early open-source software pioneers challenged the prevailing belief that software would advance only if companies kept tight control over their code. This movement pushed for a transparent ecosystem where developers around the world could study, modify, and improve software. Software developed by the open-source community now supports most of the internet and underlies systems used by the world's largest technology companies, as well as the U.S. military and federal agencies conducting scientific research, cybersecurity, and other critical missions. Open source did more than lower the cost of software; it created a shared foundation of knowledge on which generations of American engineers and entrepreneurs built their institutional sovereignty.

 trainloop

 Trajectory



TrendAI™

Uber

 UNIPHORE

50以上の業界リーダーとともに
TrendAIはオープンウェイトを
支持する声明を発表

- 競争促進と市場の発展を後押し
- サイバーセキュリティ研究と透明性の確保を推進

私たちの約束 : **AI Fearlessly**

最も広範な サイバーセキュリティ プラットフォーム

エンタープライズの可視化、可観測性、運用性で、明確なガバナンスとサイバーリスク管理を実現。

最高水準の脅威・脆弱性研究

グローバルな法執行機関から信頼される脅威研究であり、業界最大級のベンダー独立のゼロデイプログラムに支えられています。他社が見逃すものを発見、先んじて保護。

実績あるリーダーシップ

業界アナリスト、パートナー、お客さまからリーダーとして評価されており、数十年にわたる実績あるイノベーションを実現。データのセキュリティ、所在地と主権を重視する繋がる世界のために構築。

最も要求水準の高い組織からの信頼

Anthropic、NVIDIA、AWS といった業界のリーダーとの緊密なパートナーシップに支えられ、100 を超える各国政府や Fortune Global 500 に名を連ねる大手企業を含む 28,000 社を超えるエンタープライズのお客さまを保護

TrendAIを支えるのは

50万+ 保護しているお客さまの数

2.8万+ 保護しているエンタープライズのお客さまの数

185 カ国以上TrendAIでご利用いただいています

100+ 保護している主な政府機関数

6000
名の従業員

75
のエリアをカバー

AI セキュリティを会社全体でサポート

フロンティア AIの脅威の研究

TrendAI のグローバルな脅威研究と独自のフロンティア AI により、攻撃者に悪用される前にリスクに対処。

隠れた脆弱性を発見し、攻撃経路を把握、標的を絞った対策と検知を自動的に展開。

プラットフォームに組み込まれた AI

サイバーリスクと SOC の疲弊を大幅に軽減。

事業ドメインをまたがるデータを可視化し、迅速かつプロアクティブな脅威の防止と自動化された防御を提供。

AIのためのセキュリティソリューション

お客さま環境で拡大するアタックサーフェスの継続的に制御しながら、AI で革新を促進。

隠れた脆弱性を発見し、継続的な監視を実施、AI 導入のあらゆるステージでビジネスを保護。

AI保護のエコシステム

世界トップクラスの AI イノベーターとともに、お客さまのAI 環境全体を、将来に渡って保護。

お客さまのAI環境全体のあらゆるレイヤーで、急速に進化する AI を悪用した攻撃に、AI 対応の保護を活用。

AIセキュリティ 強化のための 4つのステップ

VISIBILITY (可視化)

AIの利用状況と、利用している機密データを
把握・可視化

OWNERSHIP (責任・権限管理)

AIのIDを保護、所有権を明確にし、
AIへのアクセス権を適切に管理

OBSERVABILITY (可観測性)

AIを継続的に監視し、脆弱性やリスク、
AIを標的とした攻撃の可能性を予測

GOVERNANCE (対応・報告)

攻撃が疑われるふるまいを止める。
AIのリスク管理体制、継続的な
コンプライアンス順守状況を確認

AIセキュリティ強化のための4つのステップ

AI活用を進めるためのステップと、それを支えるTrendAIのソリューション

VISIBILITY (可視化)

AIの運用状況の把握・可視化

Cyber Risk Exposure Management Essentials

AIを含むサイバー資産とそのリスクを可視化

AI Secure Access

組織内のAI利用とそのリスクを可視化

Cloud Risk Management

クラウド資産とそのリスクを可視化

OWNERSHIP (責任・権限管理)

アイデンティティの評価と
AIへのアクセス権限の管理

AI Secure Access

AI利用ポリシーの適用

Cloud Risk Management

最小権限アクセスの徹底

OBSERVABILITY (可観測性)

AIの挙動の監視と
攻撃される可能性の分析と把握

AI Application Security

AI Guard + AI Scanner

AIに対する入出力、AIの挙動を監視

Agentic SIEM | XDR

AIを構成するサイバー資産に関する
セキュリティイベントの統合、分析、対応

GOVERNANCE (対応・報告)

安全ではないAIの挙動の防止と
継続的な対応の報告

AI Application Security

AI Guard

AIに対する有害な入出力をブロック

Cyber Risk Exposure Management Essentials

AIを含むサイバー資産とそのリスクを可視化

2026年8月時点でご利用いただける機能をご紹介します

脆弱性への取り組み

脆弱性の発見が加速する現在 脆弱性の**保護**も同じ速さで届ける

ANTHROPIC

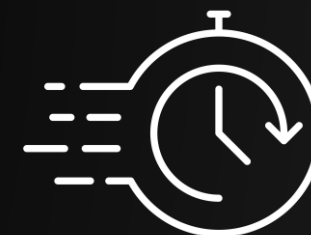
Project
Glasswing

OpenAI
Daybreak

+



=



自動化された
脆弱性発見・検出

AIスピードで提供される
仮想パッチによる
悪用確認済みの脆弱性
(KEV) 対策

“Time to Zero”
リスク悪用までの
時間短縮

“スピード”を支える Best Threat Research

トップAIモデル

ANTHROPIC OpenAI

Google deepseek

AIスピードで仮想パッチ
を配信するために活用

保護日数

115

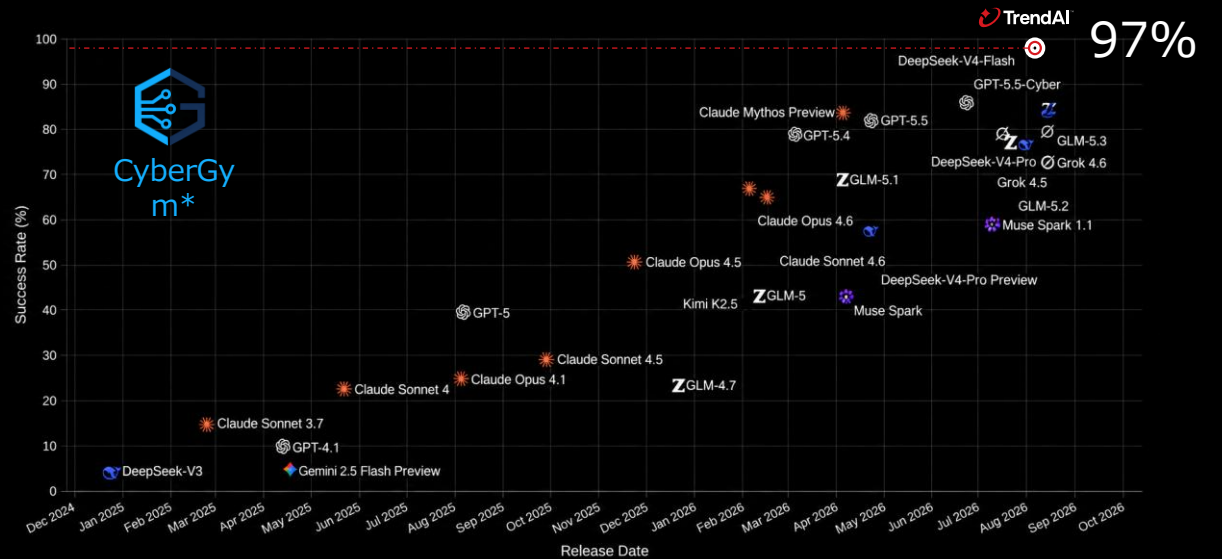
正規パッチ公開前に
最長で保護を提供した日数

脅威研究者

20,000+

多数の内部＆外部
リサーチャが参画

エージェンティックAIセキュリティベンチマークで成功率97%を達成し、
AIセキュリティベンチマークで全参加者中トップに



* TrendAI testing against CyberGym benchmark, August, 2026

 CyberGym

カリフォルニア大学バークレー校が提供するベンチマークで、様々なエンタープライズ環境で稼働する 188 の大規模オープンソースソフトウェアプロジェクトから抽出された 1,507 件の確認済み脆弱性をもとに、AI セキュリティツールを評価するベンチマーク

TrendAI Vision One

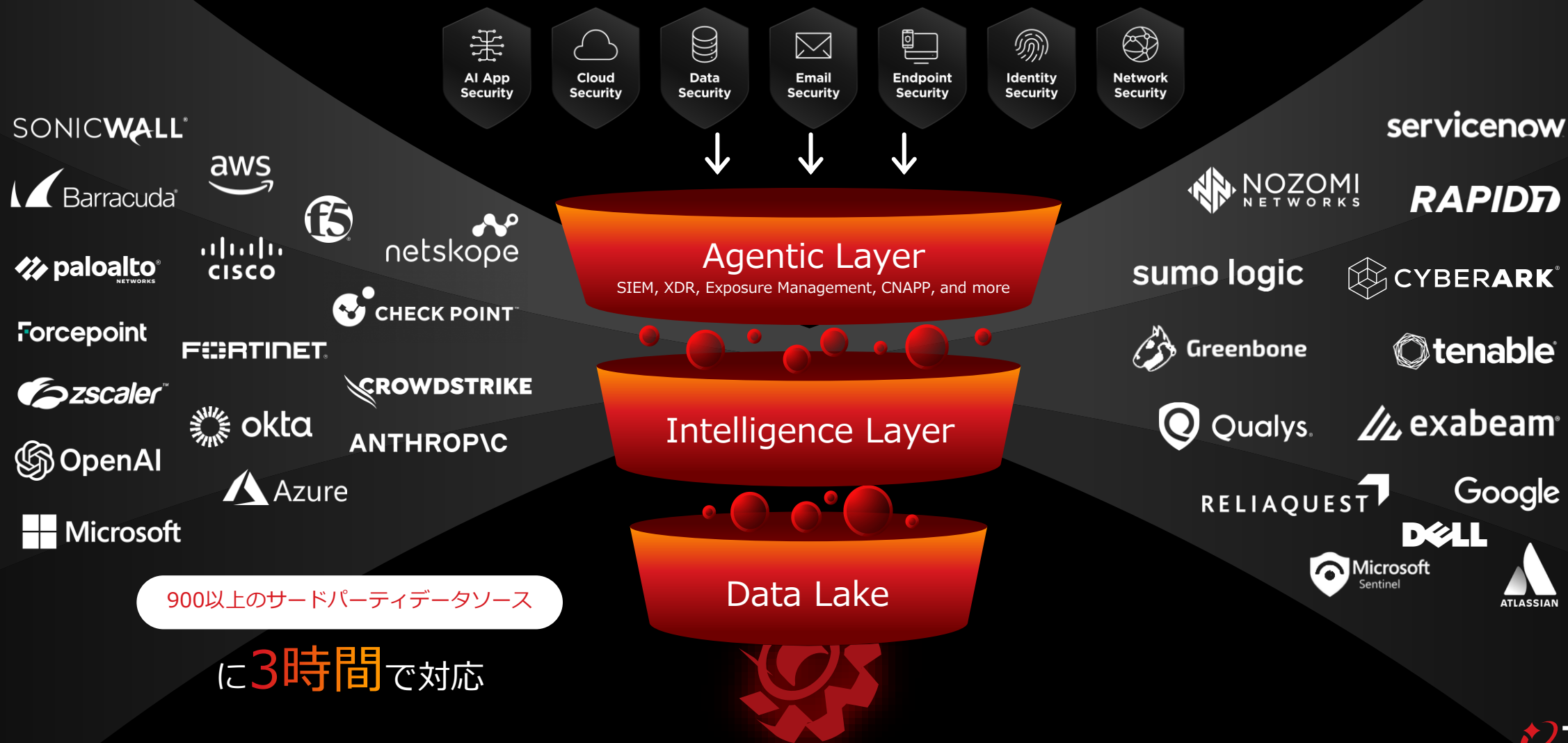
AIを活用したエンタープライズ サイバーセキュリティプラットフォーム

- ◆ エンドポイント、サーバ、クラウド、ネットワーク、メール、アイデンティティ、データ、AIの各レイヤを1つのプラットフォームに統合
- ◆ Cyber Risk Exposure Management (CREM) がリスクを可視化・数値化し、被害の発生前に無効化するプロアクティブセキュリティを実現
- ◆ XDRが複数レイヤのテレメトリを相関分析し、検知から調査、対処までを自動化
- ◆ セキュリティ運用の高度化
- ◆ コンパニオンAIによる対応強化とセキュリティ対応の自動化に加え、Trend Service Oneが24時間365日の運用を支援

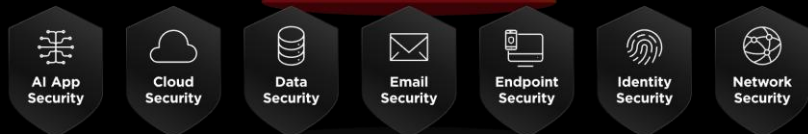




組織のセキュリティデータを統合



XDR : エンドポイントを超えて活用するXDR



➡ 脅威はどこから発生したのか

➡ 影響はどこまで広がっているか

TrendAI™ XDRセンサー



エンド
ポイント



アイデン
ティティ



ワーク
ロード



Eメール



クラウド



ネット
ワーク



OT



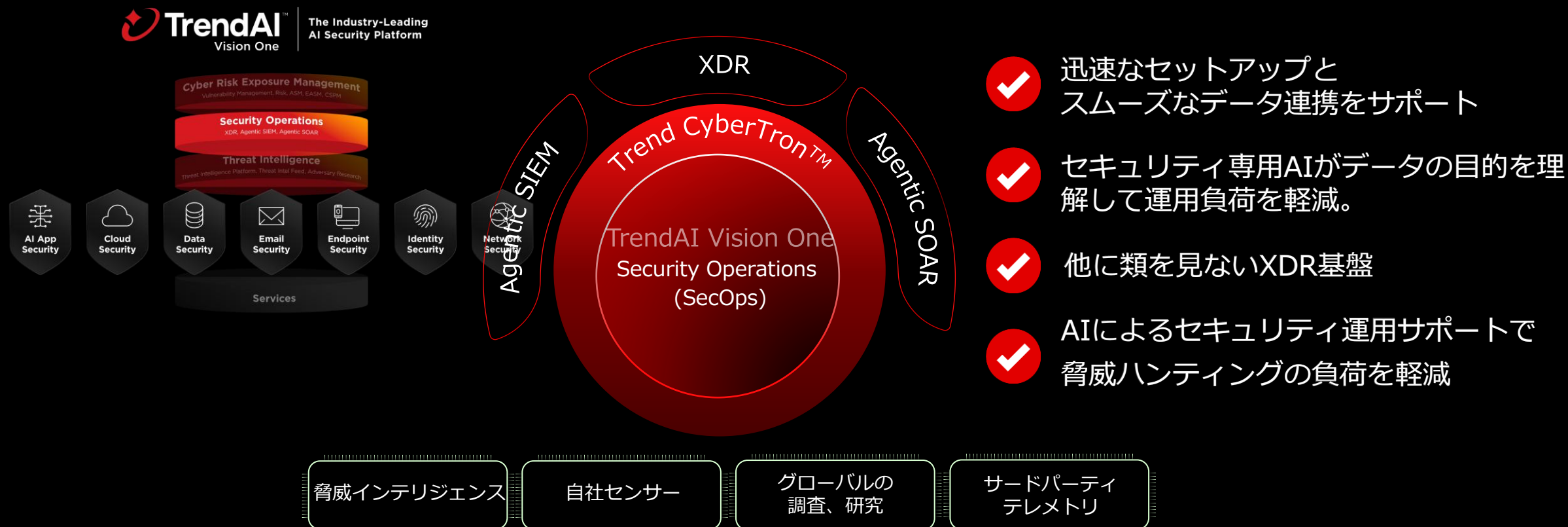
コンテナ



3rdパーティ

TrendAI™ は、市場で最も幅広いネイティブXDRセンサーを提供しています

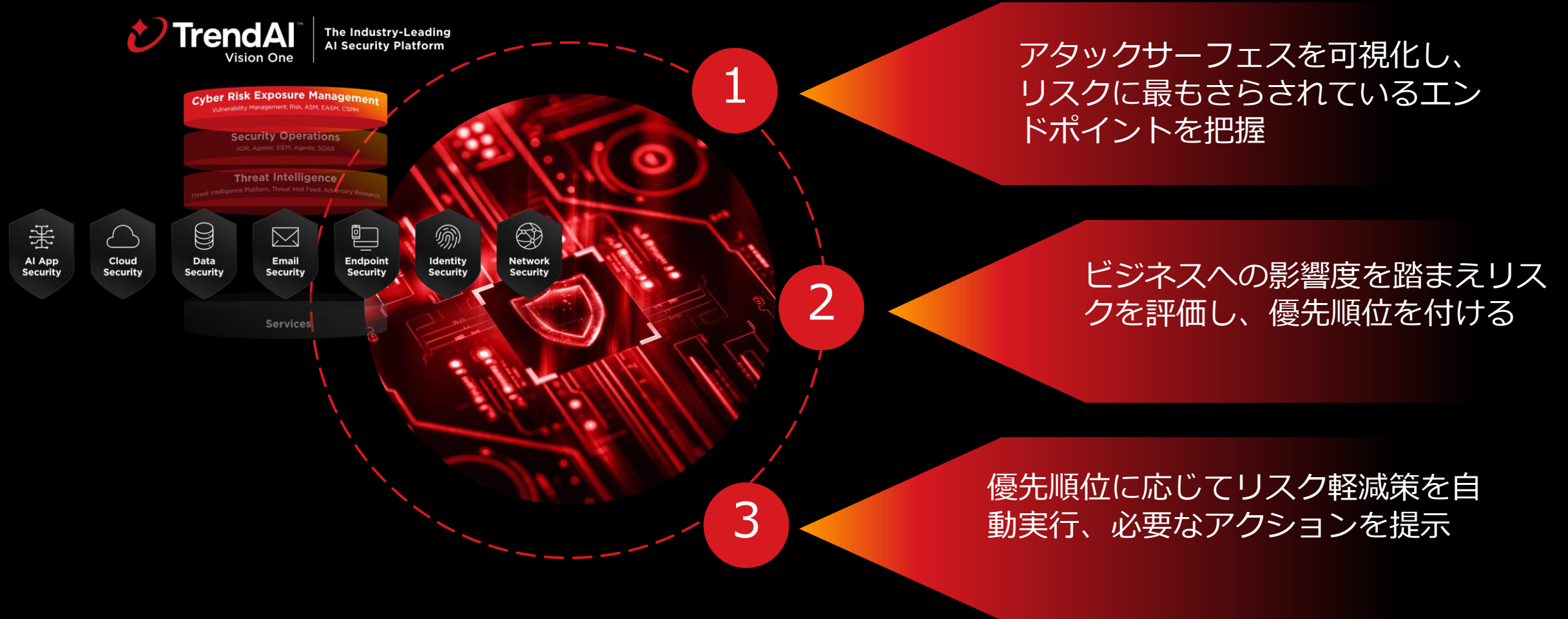
自動検知と自律的なエージェント : **Agentic SIEM**



データを理解し、AIが目的思考で動作
ログを集積するだけでなく、自律的に処理を実行するSIEM

組織全体のリスク管理へ拡張

TrendAI Vision One™ Cyber Risk Exposure Management (CREM)



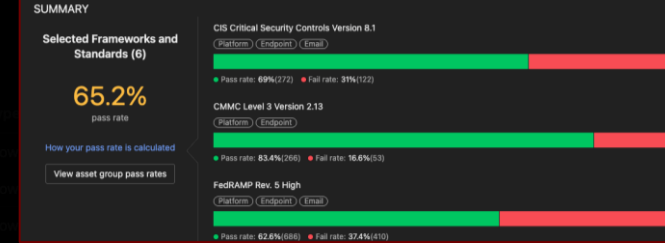
サイバーリスクに関する 「現在の状況～過去の経緯～将来の予想」を単一のコンソールに集約

TrendAI Vision One™



サイバーリスクインデックス

Compliance Summary and Analysis



コンプライアンス分析

Workbench Insights All Alerts

Severity	Insight	Impact scope
100	IC-31023-20260203-00005 Alerts: 52 Detection avoidance by Data Encrypted for Impact	3 11 5
100	IC-31023-20260114-00000 Alerts: 53 Detection avoidance by Data Encrypted for Impact	2 4 5
95	IC-31023-20260123-00000 Alerts: 30 C&C detected, which leveraging Application Layer Protocol	2 4
86	IC-31023-20260113-00003 Alerts: 6 Exfiltration Over Web Service after Defense Evasion	1 2 1
80	IC-31023-20260204-00005 Alerts: 8 System Services (Service Execution) leads to lateral movement	1 1
80	IC-31023-20260128-00004 Alerts: 23 Create Account: Cloud Account leads to Data Encrypted for Impact	3

優先ワークベンチ



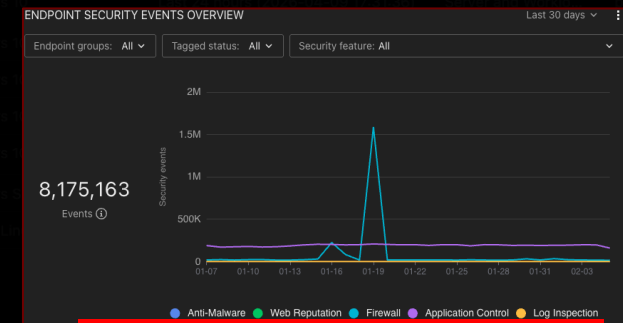
アタックパス予測



自動化プレイブック



XDRディテクション



セキュリティイベント概要

TrendAI Vision One™ による実際の成果

65%

マルウェアの
滞留時間の短縮

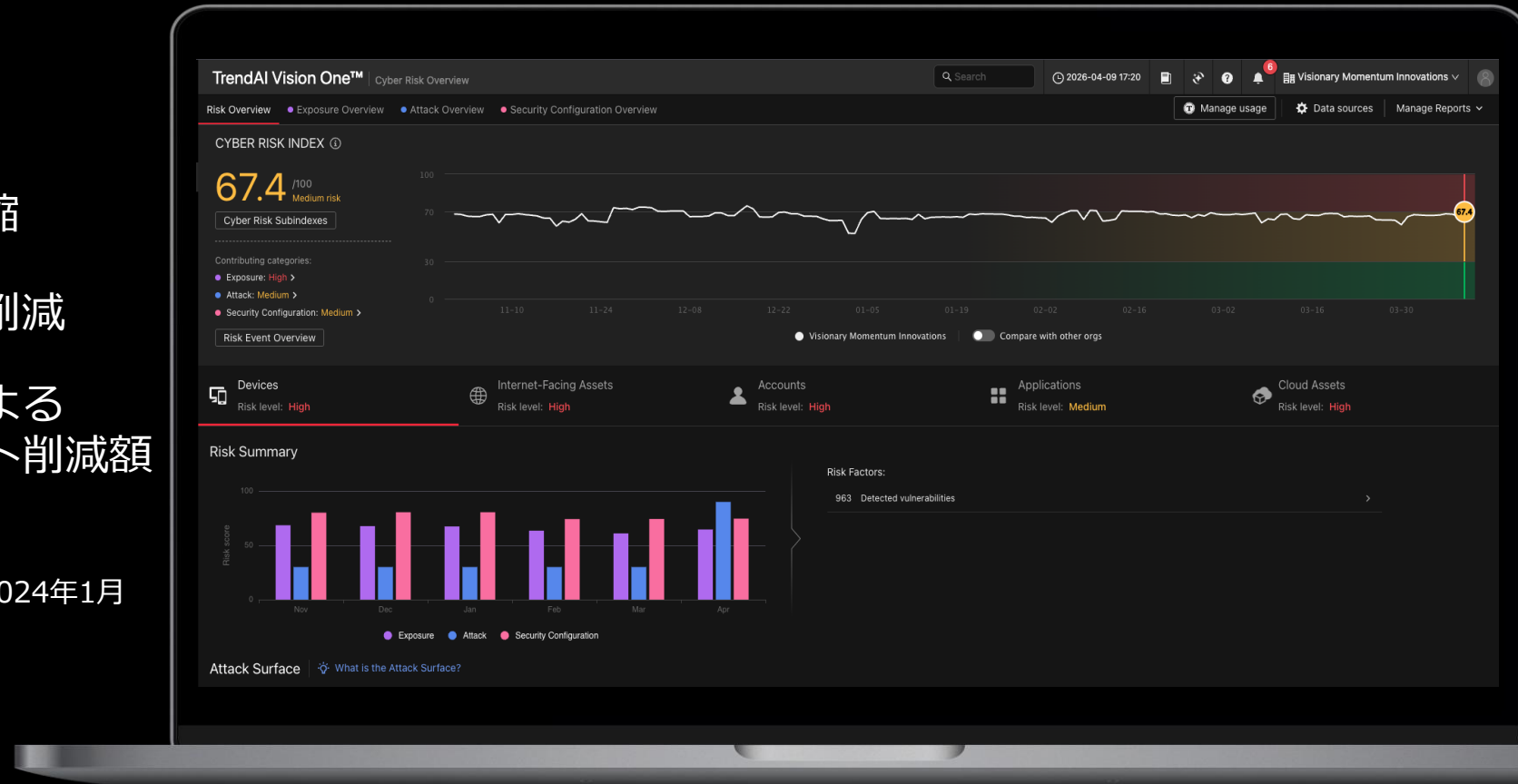
99.6%

アラート数の削減

130万ドル

リスク削減による
平均的なコスト削減額

出典：ESG Trend Vision Oneの経済的メリット分析 2024年1月



TrendAI Vision One™ モジュールおよび機能一覧

モジュール	保護・対策の対象	提供機能と概要	必要なライセンス*
Cyber Risk Exposure Management	自社環境のサイバーリスクの把握と評価	TrendAI Vision One™ Cyber Risk Exposure Management: 攻撃対象領域の可視化やリスクの優先度付け、緩和により、自社におけるサイバーリスクの影響範囲を最小化し、攻撃戦略の予測などにAIを活用し、サイバーリスクマネジメントを支援。	オンプレミスのサイバーリスクマネジメント: リスク管理対象のデスクトップ、サーバごと クラウド環境のサイバーリスクマネジメント: リスク管理対象のクラウドアカウントおよびクラウド資産ごと
	従業員のセキュリティ意識向上	TrendAI Vision One™ Security Awareness: 実際の攻撃を模したシミュレーションとリスクスペースの学習モジュールで、組織のセキュリティ意識を削減をサポート。	TrendAI Vision One™ Cyber Risk Exposure ManagementのEssentials/パッケージでご利用いただけます
Security Operations	クラウド環境の脅威の早期検知と対応	TrendAI Vision One™ XDR for Cloud: クラウドインフラのネイティブなテレメトリから、脅威を検知	データ使用量ごと
	エンドポイント、サーバの脅威の早期検知と対応	TrendAI Vision One™ XDR for Endpoints: TrendAIのネイティブセンサーに加えて、サードパーティのログから取り込んだログ情報を相関分析し、エンドポイントやクラウド上のワークロードの脅威の予防、検知、対応を最適化	エンドポイントごと
	ネットワークにおける脅威の早期検知と対応	TrendAI Vision One™ XDR for Networks: ネットワーク上を流れるトラフィックを継続的に監視・分析し、高度な脅威を検知・対応。	監視対象のスループットごと
	多様なログの取り込み、分析とコンプライアンス対応のための長期保存	TrendAI Vision One™ Agentic SIEM: AIを活用し、TrendAIの各種ネイティブセンサーに加えて、他社ファイアウォールなどのネットワーク機器、エンドポイント製品の情報を取り込み、分析。コンプライアンス対応のための長期データ保存にも対応。	データ使用量ごと
	インシデント対応のためのデジタル証拠の収集と管理	TrendAI Vision One™ Forensics: エンドポイントのデジタル証拠の収集を自動化、整理。YARAおよびosqueryを利用してエンドポイントを迅速にトリアージ	ストレージ容量ごと
Threat Intelligence	日々発生する最新の脅威の組織への影響調査、把握	TrendAI Vision One™ Threat Intelligence: 最新の脅威、アクター（キャンペーン、グループ）を網羅し、情報提供。合わせて最新の脅威に関連するIOC、タターのIOCなどについて、お客さま組織内でのクエリにご利用いただけます。	TrendAI Vision Oneのアカウント、テナント、ビジネスIDごと
	未知の疑わしいファイル検査と組織全体での迅速な対応	TrendAI Vision One™ Sandbox Analysis: 疑わしい様式をお客さまのインフラに侵入する前に安全な仮想環境で分析、関連情報を迅速かつ運用可能なインテリジェンスとして提供。	手動送信による分析: 送信数ごと 自動送信による分析: エンドポイントまたはTrendAI Vision One™ Zero Trust Secure Access ユーザ、またはネットワークトラフィックごと
AI App Security	自社開発AIの脆弱性の検査	TrendAI Vision One™ AI Scanner: 開発段階のAIアプリケーションで見落とされる脆弱性や、敵対的なプロンプトなど、情報漏洩などにつながる問題を公開前に検知対応。	API呼び出しごと
	自社開発AIに対する攻撃からの保護	TrendAI Vision One™ AI Guard: 公開後のランタイム環境のAIアプリに対する攻撃や、情報漏洩につながるレスポンスを監視、ブロック。	API呼び出しごと
Cloud Security	クラウド環境のサイバーリスクの把握と評価	TrendAI Vision One™ Cloud Risk Management: クラウド環境における設定ミスやポリシー違反を検知し、リスクを可視化。クラウドインフラに保管されているデータについて、個人情報、財務情報などの分類を行うDSPM機能も提供	リスク管理対象のクラウドアカウントおよびクラウド資産ごと
	クラウドストレージの保護	TrendAI Vision One™ File Security: クラウドストレージにアップロードされるファイルをエージェントレスでスキャン、マルウェアの有無を確認。クラウドやオンプレミス環境に展開された独自システムにも対応可能。	スキャンごと
	コンテナの保護	TrendAI Vision One™ Container Security: コンテナイメージをスキャンし、結果に応じてデプロイを制御。さらに稼働中のコンテナの挙動監視や隔離などの機能によってコンテナランタイムを保護。	ノード、インスタンス、サーバレスコンテナポッド/タスクごと
	クラウドアプリケーション本番展開前のセキュリティ	TrendAI Vision One™ Code Security: CI/CDパイプラインなど、開発の早期段階からセキュリティを連携し、マルウェア、脆弱性に加えて、シークレットなど、ランタイム展開時に被害の要因となる脅威を可視化。	コードリポジトリごと
Data Security	組織内の機密データの把握と追跡	エンドポイント向けデータセキュリティ: データイベントリ: 全環境のデータを自動的に発見・分類し、一元管理コンソールで集中管理 データラインage: 機密データのアクセス履歴(誰がいつ)を詳細に追跡 クラウドのData Security Posture Management (DSPM): クラウドのデータ探索・分類・セキュリティポスチャー管理	エンドポイントのデータセキュリティ: エンドポイントごと クラウド環境のデータセキュリティ: TrendAI Vision One™ Cyber Risk Exposure Managementのライセンスでご利用いただけます
Email Security	フィッシング、ビジネスメール詐欺などに対するメールの保護とコラボレーションツールの保護	TrendAI Vision One™ Email and Collaboration Security: ゲート提供。EMOTETをはじめとする不正プログラムやフィッシング、BECなどのメールラウドアプリケーションとAPI連携することで、クラウドストレージとコラボレーションツール上のデータを保護。	ユーザごと XDR機能は、TrendAI Vision One™ Email and Collaboration Security Proでご利用いただけます
Endpoint Security	EDR、XDRを含む、エンドポイント、サーバの保護	TrendAI Vision One™ Endpoint Security: サーバ、クライアントなどのエンドポイントにCEPPやNGAV、脆弱性対策、XDR機能を単一のセキュリティエージェントで提供。	エンドポイントごと
	モバイルデバイスの保護	TrendAI Vision One™ Mobile Security: iOSやiPadOS、Android (Google Chromebookを含む) に対して、不正プログラムの検知、中継者攻撃、ビュテーションなどのプロアクティブな保護を提供。MDMとの統合もサポート。	デバイスごと
Identity Security	組織内のアイデンティティの状況の把握と保護	TrendAI Vision One™ Identity Security: 組織内のアイデンティティを可視化するとともに、脅威の検知・対応状況からそれぞれの状態を把握することで、アカウントの詳細な情報を提供するとともに、AIを活用したリスクの優先順位付けを実現します。	TrendAI Vision One™ Cyber Risk Exposure Managementのライセンスでご利用いただけます
Network Security	生成AIを含むインターネットアクセスの保護とゼロトラスト	TrendAI Vision One™ Zero Trust Secure Access (Internet Access/Private Access/AI Secure Access): アカウントのリスク状態などをとにインターネットやプライベートアプリケーション、生成AIサービスに対するアクセスの動的な制御、インターネットアクセスの脅威検査など、ゼロトラスト実現への一要素となる機能を提供。許可/無許可のAI利用の可視化、アクセス制御、プロンプトとレスポンスの監視とフィードバック制御	ユーザごと
Services	マネージドXDR、SOCサービス	TrendAI Vision One™ Services - Complete: MDR、プレミアムサポート、インシデント対応サービスを組み合わせた、包括的なサイバー脅威の防止、検知と対応サービス。	お問い合わせください

* 単位は機能ごとに異なります。 * 2026年5月時点の情報となります。内容は予告なしに変更される場合がございます。 * 最新・詳細の情報はこちらから: <https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-credit-req-for-apps-services>

外部評価

日経BPガバメントテクノロジー 自治体ITシステム満足度調査 2026-2027

セキュリティ対策製品部門にて
6期連続で1位獲得



日経BPガバメントテクノロジー 2026年秋号 自治体ITシステム満足度調査
2026-2027セキュリティ対策製品部門1位

Endpoint Protectionのリーダーの1社と評価

21回連続

2026 Gartner® Magic Quadrant™ for Endpoint Protection において、2002年以来同部門のリーダーの1社と評価されています。

Gartner(R) Magic Quadrant(TM) for Endpoint Protection, Deepak Mishra, Evgeny Mirolyubov, Nikul Patel, 26 May 2026

GARTNERおよびMAGIC QUADRANTは、Gartner Inc.または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。All rights reserved.

Gartnerは、Gartnerリサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。Gartnerリサーチの発行物は、Gartnerリサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。Gartnerは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

最高位の星2つ獲得

「一般社団法人日本IT団体連盟」の民間企業のサイバーセキュリティ対策の情報開示の促進を目的とされた、企業のサイバーセキュリティへの取り組みについて、優れた取組姿勢および情報開示を継続的行われた企業に認定される「日本IT団体連盟サイバーインデックス企業調査2025」において、3年連続で**最高位の星2つ**を獲得いたしました。

出典 : <https://itrenmei.jp/topics/2026/3770/>





エンタープライズ
セキュリティ

法人向け事業部



デジタルライフ
セキュリティ

個人向け事業部



AIセキュリティ
コンサルティング

Wistron共同設立



オートモーティブ &
ロボットセキュリティ

子会社



OTセキュリティ

関連会社

トレンドライフ ウイルスバスター™ トータルセキュリティ

巧妙化する脅威からあなたを守る、総合セキュリティソフト

昨今の多様で巧妙な詐欺により個人情報一度流出すると、さらなる被害に繋がることも。

従来のウイルス対策・ネット詐欺対策に加え、個人情報漏えい監視（ダークウェブモニタリング）など、包括的なセキュリティ対策ができるウイルスバスター トータルセキュリティを提供しています。



トレンドライフ

詐欺バスター™

詐欺電話・ネット詐欺をブロック

特殊詐欺やフィッシング詐欺、SNS型投資詐欺に加え、AIを悪用したディープフェイク詐欺にも対応。巧妙化する詐欺の兆候をいち早く察知し、被害の未然防止をサポートします。

また、ファミリープラン Plusで提供される「安全確認連絡サービス」では、特殊詐欺の疑いがある電話番号へご家族が発信した際に、サポートセンターが検知。その後、登録されている電話番号へ連絡をするサービスを提供しています。



詐欺バスターは、(公財) 全国防犯協会連合会から、詐欺電話への防犯対策として「推奨」されています。

TrendLife Kaleida™

家族みんなが信頼できる、家族のためのAIアシスタント

TrendLife Kaleida™ (カレイダ) は、家族みんなが信頼できる、家族のための AI アシスタント。
プライバシーに配慮した AI チャット、詐欺対策、毎日の調整もこれひとつで。



ファミリーインテリジェンス

家族みんなをわかってくれる AI アシスタント



セキュリティレイヤー

リアルタイムの詐欺・脅威対策を標準搭載



ラーニングバディ

子どもの好奇心を引き出し、思考力を育てるサポート



プライバシーシールド

AI モデルに届く前にあなたの情報をマスキング



スマートルーティング

複数の AI モデルをひとつの契約で、最適なモデルを選択



警察・自治体との連携



埼玉県さいたま市



愛知県名古屋市



茨城県



佐賀県

「詐欺バスター Lite」が
警察庁推奨アプリに認定
(2026年3月)

47

都道府県警察様と協業

15

自治体様と連携協定を締結

日本オンライン詐欺対策アライアンス (JASA)

- 8/26に開催された「詐欺対策カンファレンス Japan 2026」で、業界や組織の壁を越えたワンチームでの対策を推進する「日本オンライン詐欺対策アライアンス (JASA)」の設立を発表
- トrendマイクロは創立支援パートナーとしてJASAの立ち上げに協力



出典： <https://prt看es.jp/main/html/rd/p/000000014.000158761.html>



本資料は2026年9月時点の情報にもとづき作成しています。

本ドキュメントに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

TRENDMICRO、TREND MICRO、ウイルスバスター、InterScan、InterScan VirusWall、InterScanWebManager、InterScan Web Security Suite、PortalProtect、Trend Micro MobileSecurity、VSAPI、Trend Park、Trend Labs、Network VirusWall Enforcer、Trend Micro USB Security、InterScan Web Security Virtual Appliance、InterScan Messaging Security Virtual Appliance、Trend Micro Reliable Security License、TRSL、Trend Micro Smart Protection Network、SPN、SMARTSCAN、Trend Micro Kids Safety、Trend Micro Web Security、Trend Micro Portable Security、Trend Micro Standard Web Security、Trend Micro Hosted Email Security、Trend Micro Deep Security、ウイルスバスタークラウド、スマートスキャン、Smart Protection Server、Deep Security、ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービス、Trend Micro NAS Security、Trend Micro オンラインスキャン、Trend Micro Deep Security Anti Virus for VDI、Trend Micro Deep Security Virtual Patch、SECURE CLOUD、おまかせ不正請求クリーンナップサービス、Deep Discovery、TCSE、おまかせインストール・バージョンアップ、Trend Micro Safe Lock、Deep Discovery Inspector、Trend Micro Mobile App Reputation、InterScan Messaging Security Suite Plus、おまかせ！スマホお探しサポート、InterScan Web Security as a Service、Client/Server Suite Premium、Cloud Edge、Trend Micro Remote Manager、Trend Micro Smart Home Network、デジタルライフサポート プレミアム、Airサポート、Connected Threat Defense、ライトクリーナー、Trend Micro Policy Manager、フォルダシールド、トレンドマイクロ認定プロフェッショナルトレーニング、Trend Micro Certified Professional、TMCP、XGen、InterScan Messaging Security、InterScan Web Security、Trend Micro Policy-based Security Orchestration、Writing Style DNA、Securing Your Connected World、Apex One、Apex Central、MSPL、TMOL、TSSL、ZERO DAY INITIATIVE、Smart Check、Trend Micro XDR、Trend Micro Managed XDR、スマスキャ、Cloud One、Cloud One - Workload Security、Cloud One - Conformity、ウイルスバスター チェック！、Trend Micro Security Master、Worry-Free XDR、Worry-Free Managed XDR、Network One、Trend Micro Network One、らくらくサポート、Service One、超早得、先得、Trend Micro One、Workforce One、Security Go、Dock 365、TrendConnect、TREND MICRO FORUM、トレンドマイクロ知恵袋、Trend Cloud One、Trend Service One、Accelerating You、Trend Service One Complete、ASRM、Trend Companion、Trend Threat Intelligence Feed、およびCleaner One Proは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。